

アドミッション・ポリシー

【知識・技能の評価】

(1) 情報学・データサイエンスを学ぶために必要な数学や英語の基礎学力を身につけています。

【思考力・判断力・表現力】

(2) 論理的に物事を考え、自身の考えを文章あるいは口頭で表現できる。

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

(3) 情報社会に深い关心と興味を持ち、社会課題の解決及び新たな価値の創造に強い意欲を持っている。

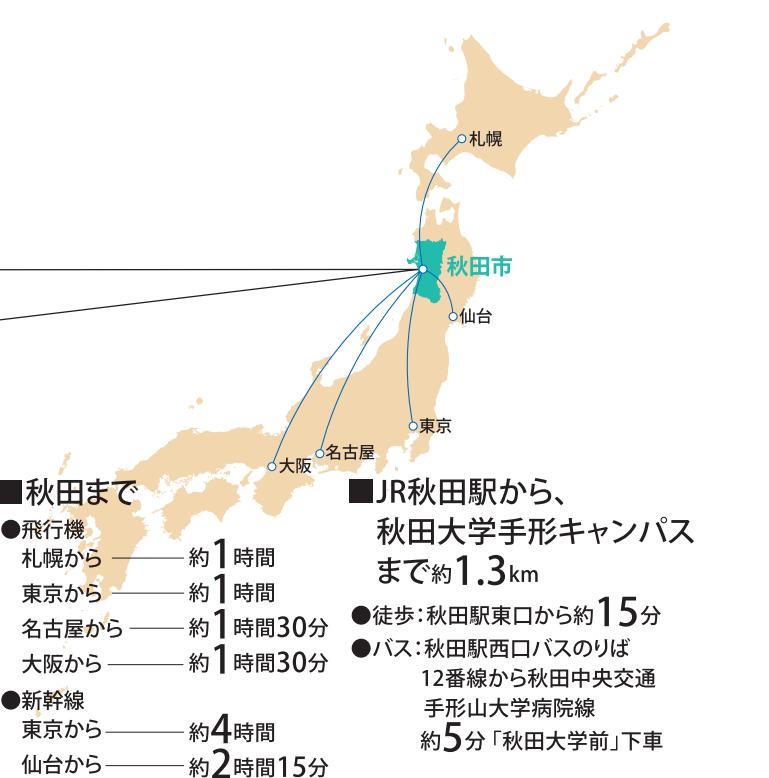
(4) 基本的なコミュニケーション力を備え、多様な考え方や意見に耳を傾けて対話できる。

入学試験情報

情報データ科学部 情報データ科学科

入学定員	一般選抜		特別入試	
	前期日程	後期日程	総合型選抜I	総合型選抜II
100名	60名	10名	20名	10名

アクセス



国立大学法人
秋田大学 情報データ科学部

秋田大学
Akita University

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
Tel : 018-889-2268
E-mail : ds_somu@jimu.akita-u.ac.jp
<https://informatics.akita-u.ac.jp/>



情報データ科学部に関するQ&A

Q1 文系出身でも情報学やデータサイエンスを学ぶことはできますか？

はい。情報学やデータサイエンスの基礎となるのは数学の知識ですが、本学部では文系出身で数学IIIを学んでいない方や、理系出身であっても苦手だった方向けの「入門数学」という科目を用意していますので安心して学ぶことができます。

Q2 学科やコース等の編成はどうなっていますか？

本学部には、情報データ科学科の1学科を置き、その下にコース等を設けない編成になっています。1～2年次までは、入学者全員が1つのクラスで情報学やデータサイエンスを体系的に学び、3年進級時に自らの志向でこれらを応用する分野を選択し、4年次からは各研究室で卒業研究を行います。

Q3 どのような資格などを取得できますか？

所定の科目を履修することで、高等学校教諭第一種免許状(情報)を取得することができます。また、ITに関する基本的な知識を証明できる国家試験(ITパスポート試験や基本情報技術者試験など)にも挑戦することができます。

秋田大学

情報データ科学部

Faculty of Informatics and Data Science

Akita University

デジタル社会で活躍するITエンジニアや

データサイエンティストを育成します！



情報データ科学部が目指すもの



情報データ科学部学部長
長繩 明大 Naganawa Akihiro

AI、IoT、ビッグデータ、ロボット等のデジタル技術の革新が続いているおり、これにより、産業分野やヘルスケア・医療分野、環境・観光分野、防災・エネルギー分野等におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）が進められています。

情報データ科学部は、2025年4月に秋田大学の5つ目の学部として開設します。本学部では、最新のデジタル技術を活用し、世の中にあふれる情報やデータから、新たな価値を創造し実装することができる「デジタル人材」を養成します。また、社会課題を解決するために必要なデジタル技術の高度化とその活用に関する研究を行います。本学部の特徴は、人間情報や防災・エネルギー情報等の情報・データサイエンス分野のみならず、知能ロボティクス分野を内包しており、デジタル社会の構築に向けた教育研究を行う点にあります。

本学部は、情報データ科学科の1学科のみを置き、理系の方のみならず文系の方も受け入れ、多様な人材が集まり、自身の得意分野や興味ある分野を伸張させられるよう支援したいと考えています。自然豊かな秋田の地で学び、デジタル技術を世の中に浸透させ、新しい社会を一緒に築いていきましょう。



情報学とは

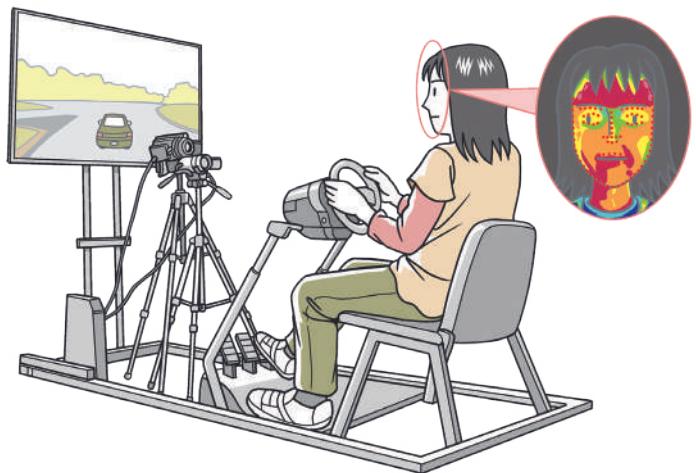
情報学とは、情報の収集、処理、分析、伝達、活用に関する学問であり、コンピュータサイエンス（計算機科学）を中心に、数学、統計学、心理学、社会学、さらには経済学など多くの分野と密接に関係しています。

情報学の身近な例として、スマートフォンを考えてみましょう。例えば、検索エンジンでは、インターネット上の膨大な情報の中から必要なものを検索することができますし、地図アプリでは、GPSデータを利用して現在地を特定し、目的地までの最適なルートを計算することができます。さらに、指紋認証や顔認証の技術は、不正アクセスを防ぎ、安全にデバイスを使用することができます。加えて、暗号化技術によって、スマートフォンに保存されている個人情報が守られています。

情報学を学ぶことで、データを正しく理解し、適切に活用する能力を身につけることができます。将来的には、情報技術を活かして新しいサービスを生み出したり、社会の課題を解決したりすることが可能になります。情報学は、科学技術の発展を支えるだけでなく、私たちの生活をより便利で豊かにすることができる学問です。



交通事故防止等シミュレータ

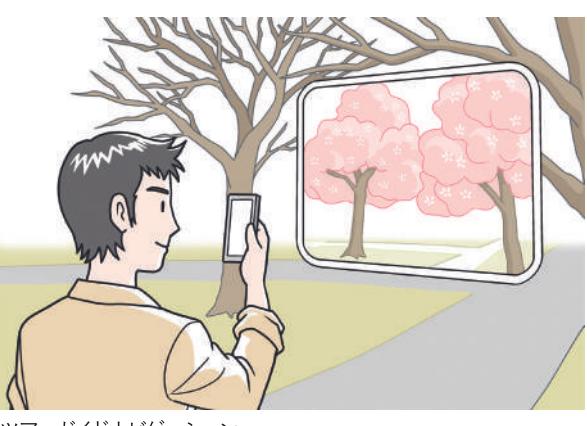
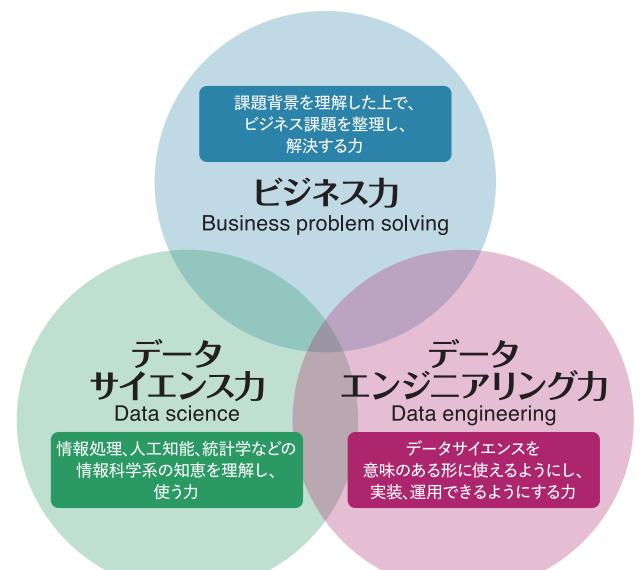


可視画像と熱赤外画像を用いたeスポーツ実施時における感情推定

データ科学(データサイエンス)とは

データサイエンスとは、大量のデータ（ビッグデータ）から価値のある情報を引き出す学問です。言い換えると、データを使って未来を予測したり、よりよい選択をするための方法を考える学問です。例えば、動画視聴サービスでは、ユーザーの過去の視聴履歴を分析して、「このユーザーはこんな動画が好きそうだ」と予測することで、おすすめの動画を表示してくれます。データサイエンスを実際に活用する専門家を「データサイエンティスト」と呼びます。データサイエンティストが活躍するためには、主に「ビジネス力」、「データサイエンス力」、「データエンジニアリング力」が必要とされています。情報データ科学部では、データサイエンス・情報学について体系的に学ぶことができます。

データサイエンスは、私たちの生活のあらゆる場面で活躍しています。将来、データをうまく活用する能力はますます重要になっていくでしょう。



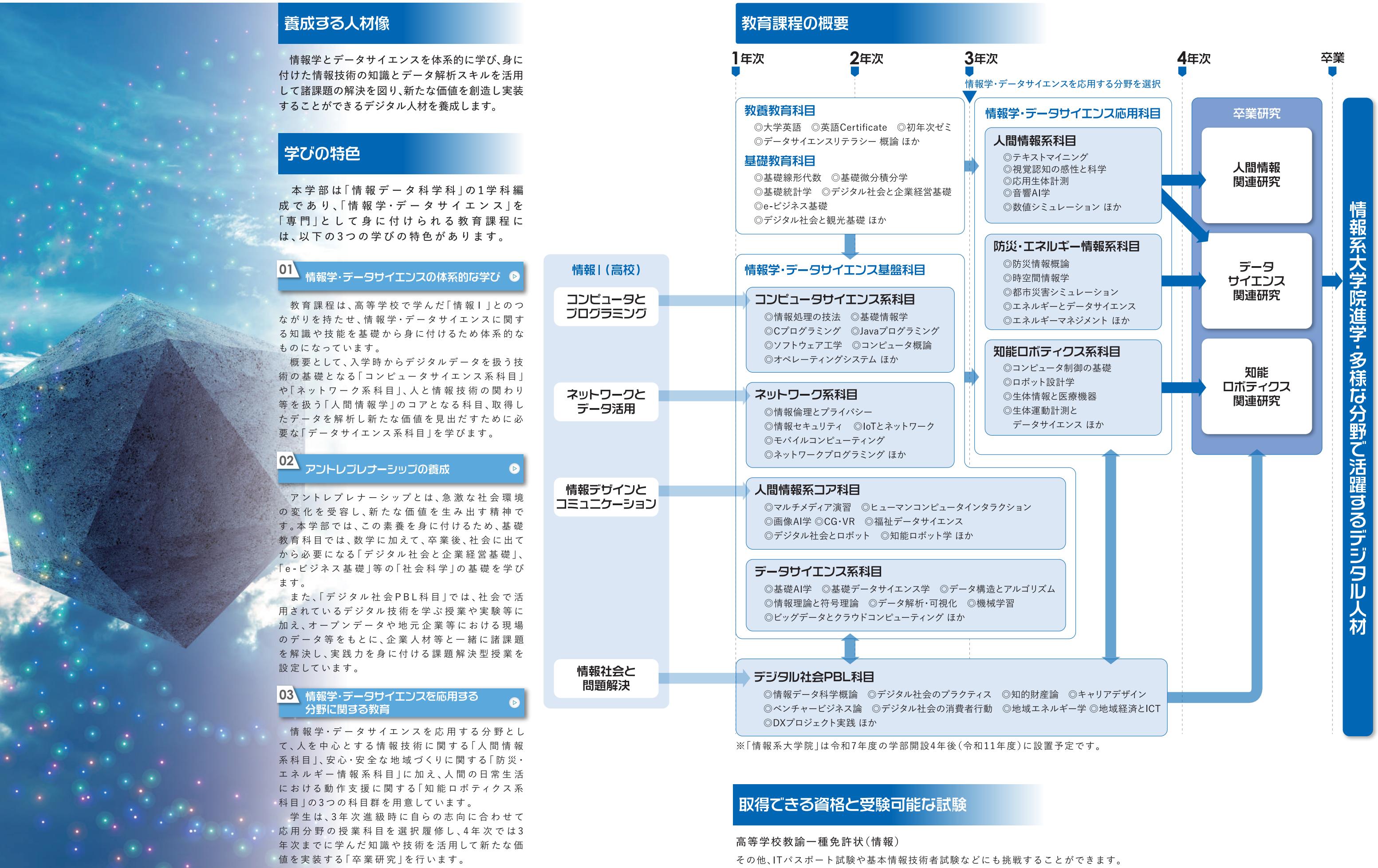
ツアーガイドナビゲーション



医療診断支援



情報データ科学部の教育課程の概要と特色

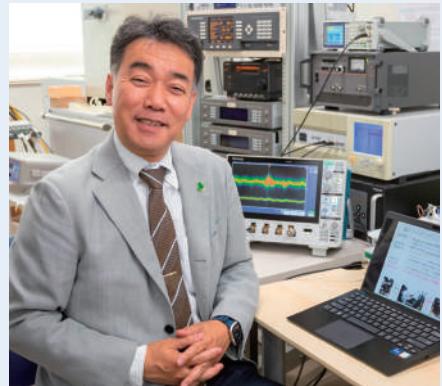


情報データ科学部の教授が行う最先端の研究

人間情報系 HUMAN CENTERED COMPUTING

水戸部一孝教授の研究

ハイパーサーミアと人の行動のデジタル化の研究



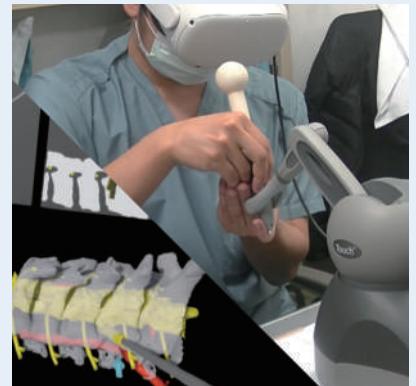
生体を透過する磁場を利用して低侵襲的に体内の悪性腫瘍を一定温度に加熱する磁気ハイパーサーミア、名医の手術等の巧緻動作を1/100mmの分解能でデジタル化する磁気式モーションキャプチャ等の開発を進めています。

また、高齢者の移動行動をデジタル化する各種XRシミュレータを開発すると共に、データサイエンスの手法で交通事故リスクを推定する等、高齢化を先取りした秋田県を舞台に医療と福祉分野に貢献する新たな情報技術を研究しています。



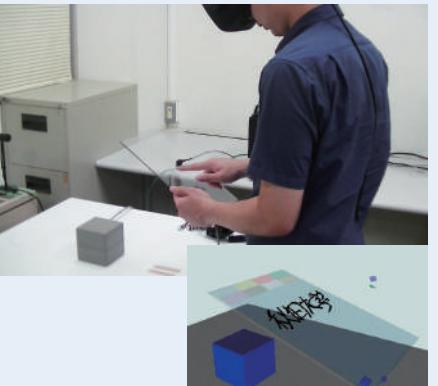
藤原克哉教授の研究

VRによる手技訓練シミュレータ開発・AI解析による健康長寿アプリ開発



精緻な手技が要求される整形外科手術を訓練できるシミュレータシステムを開発しています。力触覚のVR技術により仮想空間にある骨や組織に手術器具で触れている感覚を手に感じながら繰り返し訓練でき、本来見えない骨の内部を透過させることもできます。

また、人の手の巧緻な動きをAI解析する研究を推進しています。字を書くような日常動作から身体・認知機能の衰えを検出して軽度認知障害(MCI)などの早期発見にも活用できます。



有川正俊教授の研究

地域データ駆動型エコシステムを支える次世代空間情報サービスの研究開発



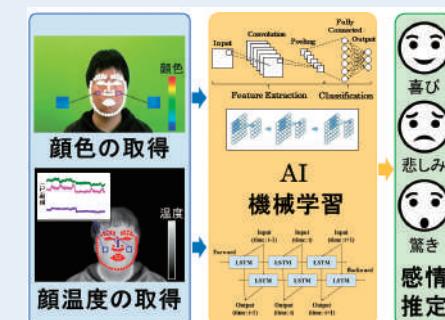
人と空間の関係に注目した空間情報学の研究を行っています。人間は進化の過程で空間把握能力を発達させ、地図を通じて実空間情報を記号化・物質化し、共有してきました。コンピュータ技術の進展により、実空間情報のデータモデル化や未来シミュレーションが高度化し、現実世界の活動を支える技術も発展しています。

人と空間をつなぐ「空間コミュニケーションITツール」を開発し、地域観光、生涯学習、健康管理に社会実装することで、地域データ駆動型エコシステムの実現をめざしています。



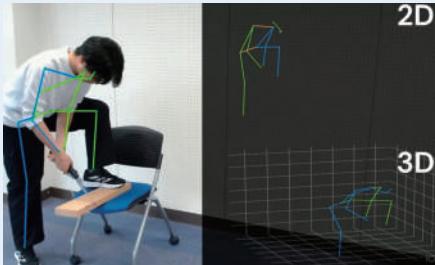
景山陽一教授の研究

ヒューマンセンシング: デジタル技術で人の気持ちや行動を理解する



顔における色情報や温度、部位の動き情報などに着目して、人の気持ちや体調、行動を推定するデジタル技術を検討しています。例えば、eスポーツをしている高齢者の感情を推定したり、デジタルコンテンツを視聴している人の関心度などを推定したりする技術の開発を行っています。

また、体の動きから骨格情報を抽出し、人の行動を推定する技術を検討しています。建設現場などでは、対象者の身体の一部がカメラに映らない時がありますが、AIを用いた骨格情報の補完が可能です。



石沢千佳子教授の研究

心の入り口ー視線の動きや色の見えーを科学し人に寄り添う技術を生む



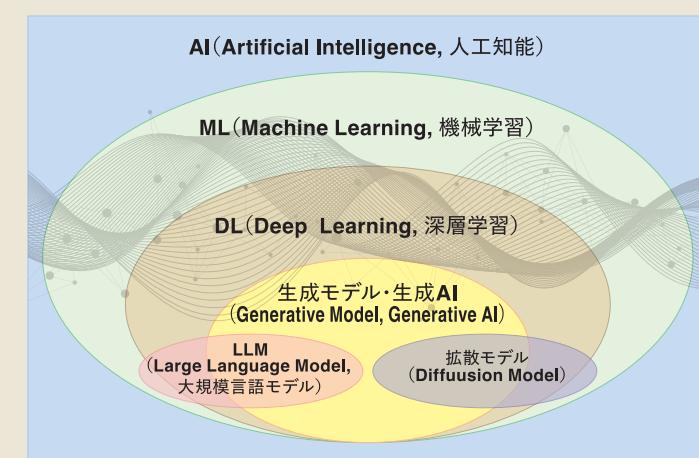
目の動きは、その人の心理や興味関心を示すことがわかっています。そこで、視線の動きを計測して、その人が関心を寄せているものを検出する手法や、検出された結果を、デジタル技術を使って活用する研究をしています。

また、異なる2つの色が高速で切り替わると、人は混じり合った色を認知します。この視覚特性を利用し、高速に画像を入れ替えて混色させて「透かし」を見えないようにする手法を研究しています。その他にも、様々な条件下で色の見え方を計測して、ユニバーサルデザインなどに活用する研究もしています。



豆知識

AI(人工知能)について



人工知能(AI)とは、人間の知的な働きをコンピュータで再現する技術です。その中核となるのが機械学習であり、大量のデータを解析し、ルールを自動的に学習する手法です。さらに、機械学習の一分野であるディープラーニング(DL)は、人間の脳の神経回路を模した「ニューラルネットワーク」を活用し、画像認識や音声認識などで高い精度を発揮します。

近年注目されている生成AIは、ディープラーニングを応用し、新しい文章・画像・音楽などを生成する技術で、ChatGPTや画像生成AIがその代表例です。これらの技術は、ビジネス、医療、エンタメなど多くの分野で活用され、今後さらに発展が期待されています。

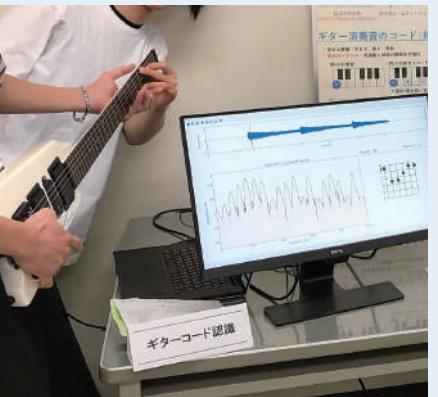
田中元志教授の研究

人の活動音および生体信号の解析・処理とその応用



人の活動と関連する音や生体信号を解析、処理し、それを利用したシステム開発に関する研究を行っています。具体的には、人の生活活動に伴う音から家庭内事故等を検出する方法、足音から歩行者を識別する方法、楽器演奏音の音符認識などについて検討しています。また、人がどのように感じているか、どうしたいか、などの主観的判断・評価(主観量)、どんな状態か、などを、脳波、心電図などの生体信号から客観的に検出(推定)する方法を検討しています。

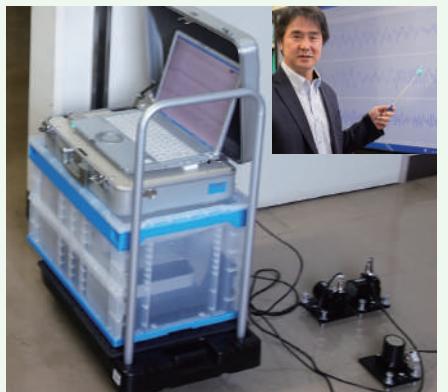
[左写真]照明空間での脳波と心電図の測定
[右写真]楽器音の解析



データサイエンス系 DATA SCIENCE

水田敏彦教授の研究

データを活用した都市の地震防災・減災に関する研究



地震災害から人や街を守るために研究をおこなっています。研究の主な内容は、過去に発生した地震の被害に関する文献調査、地震による地面の揺れ方の観測(地震や常時微動の観測)、これら調査・観測を基にした、地震防災・減災のための災害メカニズムの解明と都市の災害危険度評価をおこなっています。

また、デジタル技術を活用してリアルタイムデータによる災害情報把握と対応の迅速化に関する研究開発も行っています。

[左写真]観測装置とリアルタイム地震情報
[右写真]過去の地震被害データ



臼木智昭教授の研究

データで読み解く地域の課題・地域の経済



著名な経営学者のドラッカーは「マネジメント(経営学)とは教養である」と言っています。「教養」とは、ものごとを正しく捉えるための基礎的な知識のことです。

企業だけでなく、国や地方自治体といった公共部門など、さまざまな組織が抱える問題を、経営学の視点で捉え直し、統計情報やデータを活用して地域や社会がより良い方向に向かうための方策について、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

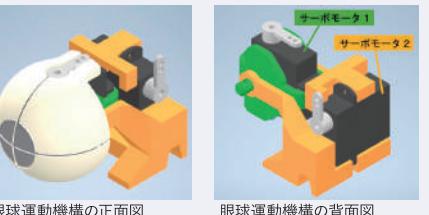


長縄明大教授の研究

人間の日常生活を支援するロボット技術に関する研究



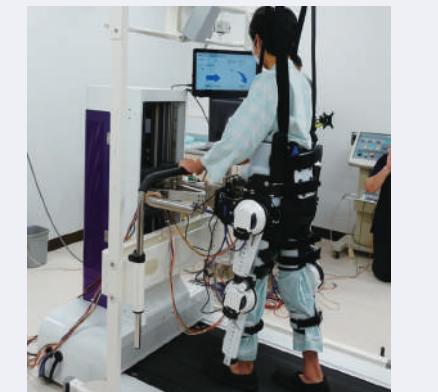
長縄研究室では、人間の日常生活を支援するために必要な制御技術、ロボティクス、医用システム等に関する研究を行っています。左の図は、アーム型ロボットを遠隔操作する様子であり、都市部と過疎地をつなぐオンライン診療で活用することを想定した制御技術を研究しています。また、右の図は、健側の目の動きと同調して動かすことができる眼球運動装置の動作試験の様子を示しており、眼窩部を欠損した方に使用して頂けるよう装置の開発を進めています。



眼球運動機構の正面図
眼球運動機構の背面図

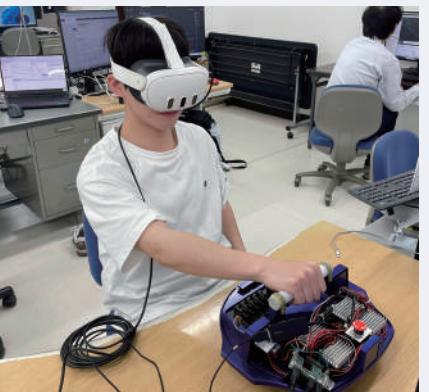
巖見武裕教授の研究

障がい者の運動機能を再建するための研究とロボット工学への応用



バイオメカニクス、ロボット工学をベースとした医用生体工学を専門としています。研究室ではモデル解析による生体シミュレーション、医療用アシストロボットの開発に取り組んでいます。

アシストロボットの制御では、シミュレーション環境で患者の運動アシストを行い、フィードバックを受けることで、機械学習アルゴリズムをトレーニングすることができます。これにより、患者の能力に合わせた安全で効果的なアシストを実現しています。



豆知識

ハルシネーションについて



ハルシネーションとは、本来存在しない情報をAIが作り出してしまう現象のことです。例えば、AIに「2050年のノーベル賞受賞者は？」と聞いたとき、本当の情報が学習データにない場合、AIはそれらしい名前や説明を偽造することがあります。

これは、AIが「わからない」と答えるのではなく、学習したデータからもっともらしい答えを作ろうとするために起こります。特に、生成AIでは、文章や画像を作り出す過程で誤った情報が混ざることがあります。利用する際には、AIの回答をそのまま信じず、信頼できる情報源と照らし合わせ、正しい情報かどうかを確認することが大切です。

情報データ科学部教員紹介

人間情報系

HUMAN CENTERED COMPUTING



教授
水戸部 一孝

Mitobe Kazutaka
◎サイバースペース
◎ヒューマンコンピュータ インタラクション



教授
景山 陽一

Kageyama Yoichi
◎ヒューマンセンシング
◎機械学習



教授
石沢 千佳子

Ishizawa Chikako
◎知覚情報処理
◎ログ情報の取得・解析



教授
藤原 克哉

Fujiiwa Katsuya
◎遠隔支援システム
◎ソフトウェア設計



教授
田中 元志

Tanaka Motoshi
◎信号処理
◎環境電磁工学



准教授
横山 洋之

Yokoyama Hiroshi
◎VLSI故障検査
◎CG



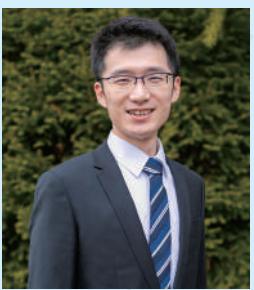
准教授
中島 佐和子

Nakajima Sawako
◎福祉情報工学
◎ヒューマンインターフェース



講師
白井 光

Shirai Hikaru
◎リモートセンシング
◎機械学習



助教
雲 河晨

Yun Hechen
◎行動解析
◎機械学習



助教
伊藤 悠大

Ito Yudai
◎視線解析
◎機械学習

知能ロボティクス系

INTELLIGENT ROBOTICS



教授
長繩 明大

Naganawa Akihiro
◎制御工学
◎医用工学



教授
巖見 武裕

Iwami Takehiro
◎バイオメカニクス
◎医用生体工学



准教授
佐々木 芳宏

Sasaki Yoshihiro
◎アクチュエータ工学
◎福祉工学



講師
関 健史

Seki Takeshi
◎光医療工学
◎生体計測



講師
南齊 俊祐

Nansai Shunsuke
◎ロボット工学
◎制御工学

データサイエンス系

DATA SCIENCE



教授
有川 正俊

Arikawa Masatoshi
◎空間情報学
◎地理情報システム



助教
陸 慎

Lu Min
◎ユビキタス・マッピング
◎学習支援システム



教授
水田 敏彦

Mizuta Toshihiko
◎防災工学
◎防災情報学



准教授
佐々木 一織

Sasaki Iori
◎モバイルビッグデータ
◎位置情報サービス



教授
古林 敬顕

Furubayashi Takaaki
◎エネルギーフロー
◎持続可能システム



講師
門廻 充侍

Seto Shuji
◎災害関連情報の解析
◎デジタル支援



教授
伊藤 慎一

Ito Shinichi
◎消費者行動
◎知的財産



教授
臼木 智昭

Usuki Tomoaki
◎経営学
◎地域経営



准教授
高橋 環太郎

Takahashi Kantaro
◎観光学
◎経済地理学



講師
熊丸 博隆

Kumamaru Hirotaka
◎環境経済学
◎循環型社会システム



在学生・卒業生からのメッセージ

情報データ科学部で学ぼうとする方へのメッセージ

(現) 理工学研究科 人間情報工学コース 博士前期課程2年次
宮古 菜々さん(宮城県出身)



私は、スマートフォンなどの画面に表示される色の感じ方を解析する研究を行っています。Webページの入力フォームで人間による入力であることを確かめるために、歪んだ文字の画像(CAPTCHA)が表示されることがあります。この画像の文字に色を付けて、人間にだけ正確に伝えられる仕組みを考えています。

将来の夢(就きたい仕事)などは?

これまで一緒に扱われてこなかったコトやモノを繋ぎ合わせて新しい技術を開発することが私の目標です。機械がどれだけ賢くなつたとしても、それを生み出し、利用するのは人です。デジタル化していく社会の中で、“人が使いやすいもの”を模索していきたいと考えています。

秋田大学のおすすめポイント&アドバイス

秋田大学では、人間社会に密接に関わる情報学を学ぶことができます。机上の空論で終わるのではなく、今学んでいることが社会でどのように役に立っているのかを、実感できる機会が多いと感じています。

プログラミングができなくても大丈夫です!私は、大学に入学してから初めてプログラミングに触れましたが、今では研究で利用できる程に上達しました。人の暮らしを豊かにするデジタル社会を夢に描き、情報データ科学部で最新の情報技術を学んでみませんか?

情報学はどんな学問ですか?

情報学とは、デジタル技術を用いて人の暮らしを豊かにする学問です。私たちが想像する近未来を創る技術について学び、開発にも携われるという面白さがあります。例えば、人間の生体情報を数値化して医療・福祉に役立てたり、AIを使うことで単調で大変な仕事を自動化したりすることができます。



IT業界で活躍しているOBからのメッセージ

2015年3月修了 博士(工学)
村上 龍希さん(秋田県出身)
(現)LINEヤフー株式会社
データグループ DS統括本部
在学中は、
「感性情報を考慮した人物画像処理の開発に関する研究」に従事



現在の職務内容について

私はLINEヤフー株式会社でディスプレイ広告のサービス改善に従事しており、現在は予約型広告(掲載期間と表示回数を保証する広告)の在庫予測・配信計画システムや、組織内共有ツールの開発・運用をリードしています。「Yahoo! JAPAN」は、2024年3月末時点で5,560万の月間ログインユーザーID数を誇り、大規模なユーザーデータを有しています。私の担当している広告を含むヤフーのサービスは、このビッグデータから新たな価値を創出しサービス改善に取り組んでいます。まさにデータサイエンスが仕事に直結していると言えます。

仕事のやりがい

とても多くの人々が私たちのサービスを利用しているため、サービスを止めることなく、常に内容を更新していくことに大きな責任を感じています。

一方で、サービス改善がインターネットユーザー、広告主、提携パートナーなど広い範囲に届けられていいく様子には、大きな達成感があります。また、サービス改善につながる仮説を立て、データ分析による裏付けを行い、その仮説をもとに仕組みをアップデートする、という一連の過程を迅速に進めることもやりがいの一つです。

情報データ科学部で学ぼうとする方へのメッセージ

昨今の生成AIの登場により、手軽に機械学習を利用することが可能になりましたため、データサイエンスの門戸はますます広がっています。デジタル社会における課題は何か?どのようなデータをどのように活用して解決するのか?などの発想やアプローチの創出が求められています。情報データ科学部の学びは、まさに課題の解決に必要なデータ解析と新たな価値創出のスキルを身に付けられるため、この学部の卒業生は、新たなデジタル社会へ変わりつつある日本や世界の発展に大きく貢献できるでしょう。

進路情報

学部卒業後の進路

就職先(民間)

アイリスオーヤマ
TDK
エイディケイ富士システム
リコー ITソリューションズ
SCSKニアショニアシステムズ

北日本コンピューターサービス
渡敬情報システム
サイバーリンクス
あとらす二十一
CLIS

ジケン
NRIネットコム
タムラ製作所
ラキール 等

就職先(公務員)

秋田県庁 栃木県庁 等

進学先

秋田大学大学院理工学研究科
秋田大学大学院先進ヘルスケア工学院
東京大学大学院情報学環 等

大学院修了後の進路

就職先(民間)

NTT東日本
NTTデータ先端技術
日立製作所
日立ソリューションズ
日立造船
セイコーエプソン
秋田魁新報社
エイディケイ富士システム
DOWAホールディングス
TDK
マイクロンメモリジャパン
エフサステクノロジーズ
アイシン
ジェイテクト
ジェイテクトIT開発センター秋田
光波
荏原製作所
ジョンソンコントロールズ
アイ・システム
日本光電工業 等

※上記は情報データ科学部の母体となった情報系コースの主な実績

大学生の一日

○興味・関心のある研究分野

VRやARを使った技術。

○頑張っていること

情報系の学習の他に、英語にも力を入れています。また、絵を描くことが好きなので、漫画研究会に所属しています。

藤田 結衣菜さん



佐野 広空さん

8:00
通学



8:50
授業



1限目は8:50からスタート!
今日も1日しっかりがんばります。



1限目はプログラミングの授業。
昨日の夜に予習をしてきました。

○興味・関心のある研究分野

ヒトを中心とした情報技術の活用。

○頑張っていること

プログラミングや情報技術の仕組み、その活用について幅広く学んでいます。また、創作や卓球に励み、目標達成に向けて尽力しています。



日替わりメニューがたくさん
あるから迷っちゃいます!



今日は大好きなハンバーグ定食!
リーズナブルでボリューム満点!

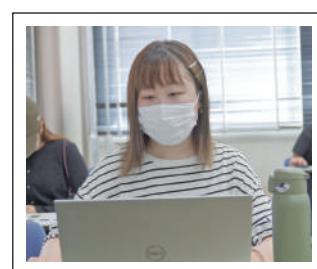


12:00
お昼休み

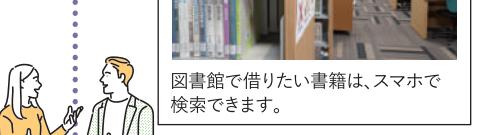


今日の昼食は友人と学食で取りました
昼食後も気合を入れて!

12:50
午後の授業開始

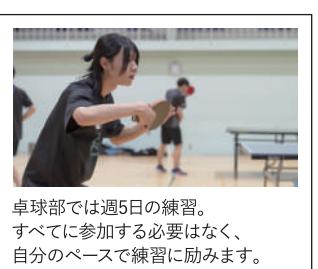


16:00
自主学習



図書館で借りたい書籍は、スマホで検索できます。

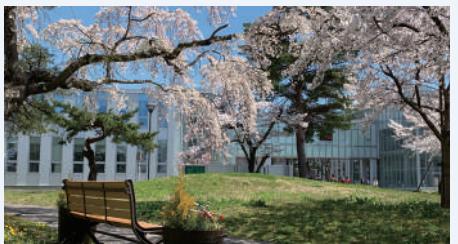
17:00
サークル・帰宅



プロモーション動画は
コチラからご覧いただけます。

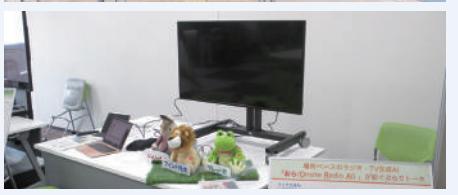


キャンパスカレンダー



入学式

新入生が一堂に会し、入学式を行います。式の終了後、会場の外では学生サークル・部活動の先輩たちが新入生の勧誘を行い、賑わいます。



オープンキャンパス

手形・本道の両キャンパスを会場に、各学部の説明会や模擬授業、秋大生による研究室紹介など、秋田大学での学びの魅力を伝えるオープンキャンパスを毎年開催しています。キャンパスツアーや学食体験など、来場者の皆さんへ秋田大学のキャンパスマイルを実感していただいているます。



プログラミングハッカソン
プログラミングに関する問題に個々人で取り組み、時間や正解数を競い合います。スコア上位者は表彰を受けます。

4
Apr.

- 入学式
- 新入生ガイダンス
- 前期授業～

5
May

- 創立記念日

6
Jun.

- オープンキャンパス

7
Jul.

- 秋田竿燈まつり
- 竿燈体験
- 夏休み～

8
Aug.

- 後期授業～
- 秋田大学祭

9
Sep.

- 秋田大学祭

10
Oct.

- 後期授業～
- 秋田大学祭

11
Nov.

- プログラミングハッカソン

12
Dec.

- プログラミングハッカソン

1
Jan.

- 春休み～

2
Feb.

- 卒業式

3
Mar.



秋田大学祭

「秋田大学祭」は、各学部の交流、また学生と教職員や地域住民との交流を深めることを目的として毎年実施し、学内外を問わず親しまれています。



竿燈体験

秋田大学には竿燈会という教職員を中心とした団体があります。学生の参加者も募集しており、秋田市竿燈まつりで伝統行事を体験することができます。



卒業式
学部と大学院の卒業生が社会への第一歩を踏み出します。式の終了後、会場の外では、卒業生がサークルの後輩や保護者などから祝福を受け、記念撮影や胴上げを行います。



学生支援情報

学費

入学料	金額(円)		納付時期	
	282,000		入学手続時	
授業料	前期分	267,900	入学手續時または4月中	
	後期分	267,900	10月中	

※入学時・在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用になります。

高等教育の修学支援新制度(入学料・授業料の減免)

本制度に採用された方は、世帯収入に応じて入学料及び授業料の全額、3分の2又は3分の1が免除されます。

※なお、本制度に採用された多子世帯の方は、世帯収入によらず入学料及び授業料の全額が免除されます(一定の要件がありますのでご留意ください)

○入学料徴収猶予

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合、または入学前1年以内に、学資負担者の死亡又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる場合については、本人の願い出により選考の上、入学料の徴収を猶予する制度があります。

○奨学金制度

○日本学生支援機構奨学金

学業成績および人物ともに優れた学生で、経済的理由により修学が困難な学生のための奨学金制度があります。

●第一種奨学金(無利子)

貸与月額／自宅…2万円・3万円・4.5万円

自宅外…2万円・3万円・4万円・5.1万円

※家計基準によって選択できる月額が異なります。

●第二種奨学金(有利子)

貸与月額／2万円から12万円までの1万円単位から選択

●給付型奨学金

上記「学費」内の高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料の免除と併せて受けられる、返還の必要がない奨学金です。世帯収入及び成績等の基準を満たした方は、支援を受けることができます。

なお、世帯収入によって給付金額が下記のいずれかに決定します。多子世帯の方で収入要件を満たさない方は、給付奨学金の方は受給できません。

自 宅…29,200円・19,500円・9,800円・7,300円

自 宅外…66,700円・44,500円・22,300円・16,700円

○その他の奨学制度

地方公共団体および民間育英団体等が貸与・給付を実施する奨学制度があります。

○各種保険・共済制度

学生のみなさんが、安心して教育・研究活動を行い、充実した大学生活を過ごすために、秋田大学では下記のいずれかの保険・共済への全員加入を推奨しています。

●秋田大学取扱い

学生教育研究災害傷害保険、学研災付帶学生生活総合保険

●秋田大学生活協同組合取扱い

生命共済、学生賠償責任保険

○秋田大学「新入生育英奨学資金」

本学では、財団法人土崎感恩講よりいただいた寄附金を原資に秋田大学みらい創造基金の事業として、学部新入生(編入学者含む)を対象に新入生育英奨学資金の給付を行います。

- 対象者/経済的理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる学部新入生。入学前1年位内に、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、または本人もしくは学資負担者が風水害・地震等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる学部新入生。
- 給付者数/10人程度。
- 給付の額/1名当たり100,000円※入学料免除許可是50,000円

○学業奨励金

本学では、秋田大学みらい創造基金の事業として、成績優秀者を表彰し、学業奨励金の給付を行います。

- 対象者/卒業年次を除く学部学生
- 被表彰者の決定/学業成績を重視し、人物を勘案して行われる各学部長からの推薦に基づき、学生支援総合センターにおいて、被表彰者を決定する。

○学生寮

入寮募集については、学生募集要項をご覧ください。なお、申込方法等詳細については、大学ホームページでお知らせします。選考は経済的困窮度の高い世帯を優先し、家族数、通学状況(所要時間2時間以上等)を含めた家庭状況により行います。いずれの寮も食事の提供は行っておりません。

○西谷地寮(男子学生向け)

居室は個室で机、椅子、ベッド、クローゼット、トイレ、浴室、ミニキッチン(IH)、冷蔵庫、エアコンを備え、共同設備として偶数階に洗濯室があります。手形キャンパスまでは徒歩15分です。本道キャンパスまでは自転車で10分です。



○手形寮(女子学生向け)

居室は個室で、机、椅子、本棚、ベッド、ロッカー、エアコンを備え、各階の共用施設として、補食室(シンク、ガスコンロ、冷蔵庫、電子レンジあり)、浴室、トイレ、洗面・洗濯室があります。手形キャンパスまでは徒歩5分、本道キャンパスまではバスで10分です。



○本道寮(女子学生向け)

居室は個室で、机、椅子、ベッド、押入、タンス、ガストーブ、エアコンのほか、キッチン・コンロ・冷蔵庫を備え、共用施設として、談話室、浴室、トイレ、洗濯室があります。手形キャンパスまではバスで10分、本道キャンパスまでは徒歩3分です。

